

1. 教科の目標

- ・自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心をもち、それらに愛着を持つことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、適切に行動できるようにする。
- ・自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心をもち、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。
- ・身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気づいたことや楽しかったことなどを言葉、絵、動作、劇化などにより表現できるようにする。

2. 到達目標

観点	生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・判断	身近な環境や自分についての気づき
目標	身近な人、社会、自然及び自分自身に関心をもち、すすんでそれらとかかわり、楽しく学習したり、意欲的に遊びやてつだいなどをしたりしようとする。	調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について、いろいろなことを知り、簡単に表現する。	具体的な活動や体験をしながら、学校や家庭及び地域と生活、公共物の利用、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子に気付いている。

3. 年間指導計画

月	学習内容	学習のねらい
4	いちねんせいになったよ	・自分の名前や、簡単な自己紹介をみんなの前ではっきり言うことができる。
5	みんななかよし がっこうたんけん がっこうのまわり ぐんぐんのびろ 5月6月7月	・たくさんのお友達と生活する楽しさに気づく。 ・学校探検の気づきを思い思いの方法で生き生きと発表する。 ・積極的に町の自然や働いている人々に興味をもってかかわろうとする。 ・アサガオの植え方を知りていねいに植え、生長に合った世話ができる。
6	あそびばへいこう あんぜんマップをつくらう なにをしようかな なつがきたよ	・友達と協力しながら身の回りのものを利用して遊び道具を作ったり遊びを工夫したりすることができる。
7	(あつくなつてきたね・たのしいなつやすみ) げんきにそだて おせわしてあげるよ だいじなともだちだよ	・友達との話し合いをうけて、夏休みのしおりに自分がやりたいことやがんばりたいことをいろいろな表現で表すことができる。 ・動物の動きを見て、特徴をとらえていろいろな方法で表現することができる。
9	ぐんぐんのびろ だいすきだよ 9月 10月 いえでこんなことしたよ しごとめいじんになれるかな チャレンジ	・種がたくさんとれた喜びを表現することができる。 ・家庭にはいろいろな仕事や活動があり、家族それぞれが仕事や活動をしていることに気づくことができる。
10	げんきにそだて  いきものランド	・自分にできることを探し、家族の一員としての役割を意欲的に果たしていくことができる。 ・動物の動きを見て、特徴をとらえていろいろな方法で表現することができる。 ・2年生に生き物の飼い方を教えてもらい、クイズに答えることができる。
11	あきになったね きもちがいいね ぐんぐんのびろ おもちゃランド	・異年齢で学習する楽しさを感じることができる。 ・秋に見られるものを進んで探したり意欲的に遊んだりしている。
12	たのしみだねふゆやすみ わくわくふゆがやってきた	・アサガオや球根との違いに気づくことができる。 ・球根の様子に興味を持って見に行っている。
1	わかしからのあそびをしよう おにはそと	・2年生におもちゃの作り方を教えてもらい、いっしょに楽しく遊ぶことができる。 ・異年齢で遊ぶ楽しさを感じることができる。
2	あそびのひろばへようこそ  たのしかったね1ねんかん 2月3月	・楽しい冬休みのことについて考え、進んで思ったことを発表し、冬の外遊びに目をむけ、工夫しながら寒さに負けず元気に楽しく遊ぶことができる。 ・お年寄りと一緒に楽しくかかわり、じょうずになる工夫をする。
3	おもいでがいっぱいできたよ  あたらしい1ねんせいがあるよ	・2年生の鬼の話や、自分の心の鬼退治をしようという気持ちをもつことができる。 ・楠那保育園の年長さんを招待し作ったおもちゃでいっしょに楽しく遊ぶことができる。 ・2年生に進級する喜びを持って新1年生を温かく迎える準備ができる。
		・思い出の会を開きながら、この1年間にさまざまな思い出があったことや、それらを通して成長したことに気づくことができる。 ・2年生になるという抱負を持ってメッセージを書くことができる。 ・見つけたり、感じたり、味わったりした春を友達に知らせたり、発表しあったりできる。

4. 評価の観点・方法

取り組みの様子	学習カード	発表の様子	メッセージの内容	発表の内容	行動観察
みつけたよカード		感想文	作品	ワークシート	

5. 保護者の方へのお願い

生活科は、学習の対象や場が子どもの生活圏であり、学習を進める際、直接保護者の皆様にかかわっていただくことやご協力をいただくことが特に必要な教科です。学んだことが、子どもの生活の中で生かされるよう、ご家庭でも配慮をお願いいたします。学習を通して成長した点をしっかりほめてあげてください。